

中国・四国地区国立大学 男女共同参画推進のための共同宣言

男女共同参画社会，すなわち全ての個人が持つ資質・能力を発揮できる社会の実現は，我が国の発展にとって重要かつ喫緊の課題です。中国・四国地区の10国立大学は，高等教育・研究機関として，地域発展の重要な先導を担い，学術研究の一層の進展及び有為な人材育成に貢献する責務を負っています。

これまで私たちは，男女共同参画社会の実現を目指して女性研究者支援や男女共同参画に関する意識啓発等，活発な取組を推進してきました。今後とも特徴ある取組を継続し，一層発展させていくとともに，次の5項目を実行していくことを宣言します。

- 一 大学構成員の女性比率の向上に努め，かつ意思決定過程への女性の参画機会を拡大すること
- 一 大学構成員が持てる資質・能力を最大限発揮できる教育・研究及び就労環境を整備・充実すること
- 一 男女共同参画の視点に立った人材育成を推進すること
- 一 男女共同参画社会実現への取組において，シンポジウム等を継続開催し，地域との協力・協働を進めること
- 一 男女共同参画社会実現に向けて，地区内での大学間の相互交流と連携を一層深化させること

平成23年11月11日

鳥取大学長	能 勢 隆 之
島根大学長	山 本 廣 基
岡山大学長	森 田 潔
広島大学長	浅 原 利 正
山口大学長	丸 本 卓 哉
徳島大学長	香 川 征
鳴門教育大学長	田 中 雄 三
香川大学長	長 尾 省 吾
愛媛大学長	柳 澤 康 信
高知大学長	相 良 祐 輔